

ベランダ

定期的にお手入れして、
きれい&機能性をキープ。

年末の大そうじシーズン、住まいのあらゆる場所を徹底的にお手入れする絶好の機会です。雨風にさらされて汚れがちなベランダも、すっきり掃除しましょう。意外と忘れてしまいがちなのがタイルシートの下の防水シート。知らないうちに溜まった砂やゴミなどが、ベランダの防水シートの表面を傷つけ、劣化を早めてしまうこともあります。年1~2回を目安にお手入れして、良い状態を保ちましょう。



PROFILE トヨタホーム
アフターサービス担当
DIYアドバイザー 植月 英貴

トヨタホームのベランダは、タイルシートの下に防水シートを敷いて耐久性を高めています。普段はそうじにくい防水シートの表面も定期的なきれいにすると、劣化を防ぐことにもつながります。作業中、防水シートに亀裂や穴などを発見した場合は、補修が必要になりますのでトヨタホームにご連絡ください。また、そうじするときは防水シートの上にものを落とさないよう注意しましょう。

■用意するもの

マイナスドライバー、ほうき、ちりとり、バケツ、雑巾、デッキブラシ、スポンジ、中性洗剤、ホースリール、長靴、ゴム手袋、ゴミ袋など



6畳程度の
ベランダの場合、
約60分

- 1 排水口のゴミを取る。 ▶ 2 タイルシートを外す。(樹脂タイル)

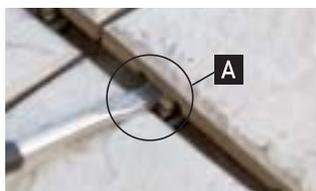


排水口に溜まった落ち葉などのゴミを取り除きます。雨水の流れを良くするためにも、排水口はこまめにお手入れしましょう。



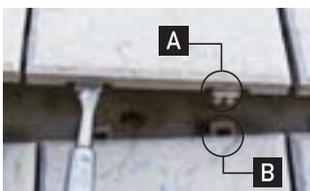
ベランダ全体をだまかに4分割します。

⚠ タイルシートを細かく分けてしまうと元に戻しにくくなります。



タイルシートの端にあるジョイントのA部分にマイナスドライバーを当て、引き上げるようにしてBの部分からゆっくり外します。

⚠ タイルシート下の防水シートをマイナスドライバーで傷つけないようご注意ください。雨漏りの原因になります。



- ▶ 3 タイルシートを重ねて置く。 ▶ 4 防水シートの汚れを落とす。



外したタイルシートは、排水口のある方へ順番に重ねます。ベランダは排水口側へゆるやかに傾斜しているので、こうすることでそうじ中の汚水の流れがスムーズになります。



POINT
壁の汚れが
気になるときは...

防水シートの表面をきれいにそうじます。先に、ほうきで掃いて砂やほこりなどのゴミを取り除いてから、水とブラシで汚れを洗い落とします。

壁についた藻などの汚れは、ブラッシングすると水だけで落ちます。どうしても落ちないガンコな汚れには中性洗剤を使うといいでしょう。

- ▶ 5 残りも同様に掃除。 ▶ 6 タイルシートを元に戻す。 ▶ 7 タイルシートの汚れを落とす。



防水シートの掃除が終わったらタイルシートを元の位置に戻し、排水口側の残りの1/4スペースも④と同じ手順で掃除します。



4分割したタイルシートを全て元の位置に戻したら、上記②のA部分をBの部分にしっかり合わせ、カチッと音がするまではめ込みます。その際、目地のラインがまっすぐになるよう整えてください。

⚠ 必ずタイルシートを元の位置に戻してからタイルシートのジョイント部をはめてください。



仕上げにタイルシートの上を水でブラッシングします。こうした手順でのベランダのそうじを年1~2回すると、見た目の美しさだけでなく状態の良さも長持ちします。



カンタンに
キレイに
なりました!

注意 ベランダでの火気の使用は厳禁です!
ベランダでは、喫煙やバーベキューなどをしないでください。防水シートは塩化ビニル製のため、穴が開いて雨漏りの原因となります。